

ライオン展示でアフリカの自然を再現

のんほいパーク
(愛知県豊橋市)

人工岩「ロッキーステージ」

豊橋総合動植物公園「のんほいパーク」は、動物園・植物園・遊園地・自然史博物館の4施設が一体となった全国でも類を見ない総合公園です。

これらの施設の中で最も歴史のある動物園が1970年の開園で経年劣化が多く見られ、さらなる魅力の向上を図ることを主眼に様々なリニューアルが進められることとなりました。

このうちライオン展示場は一頭のオスと複数のメスで構成される「プライド」と呼ばれる群れの展示をするため481m²の大放飼場と167m²の小放飼場、そしてライオン舎を整備することとなりました。

ライオン舎と小放飼場は観覧者の頭上を渡るシュート（通路）で結ばれており、国内では珍しいライオンを見上げる視点を楽しむことが可能。



コピエをイメージしたロッキーステージはシュートと繋がっている

また大小の放飼場に挟まれた観覧エリアでは、来訪者がライオンの群れに囲まれたようなスリルを感じることができます。

だけでなく、平場の部分にはヒーターが仕込まれており寒い季節にもビューポイントにいてくれるよう工夫されています（写真左）。

放飼場は従来のコンクリート床に代わって土や岩でレイアウトされ、アフリカの自然に生きるライオン家族をイメージ。小放飼場へとシュートから下りる場所には大きな岩がありますが、これはアフリカのサバンナに見られるコピエという岩場をイメージして作られた人工岩「ロッキーステージ」です。

放飼場の真ん中で際立つその岩はライオンが身体を休める日陰をつく

新型コロナウイルスの影響で展示の完成から一般公開までひと月以上のインターバルがあった間にライオンたちは新しい環境にも慣れ、より生き生きした姿で観覧者を迎えることができました。

工事概要

施主：豊橋市
 工事名：豊橋総合動植物公園
 ライオン展示場擬岩装飾業務
 施工：岡三リビック株式会社
 商品：ロッキーステージ



新しく仲間入りした2歳のオス「アース」

お国自慢

北九州自慢のうどん屋さん

中国支店 秀島葵

皆さんは、うどんは好きですか？
 私の生まれ故郷、福岡県北九州市には、「資さんうどん」といううどん屋さんがあります。北九州のソウルフードとして長年愛されていましたが、近年は福岡県内から山口、佐賀、熊本まで店舗を拡大、四九店舗を構えています。

そんな資さんうどんがいつも頼んでいるのは「肉ごぼ天うどん」です。麺は、柔らかくモチモチツルっとした食感が特徴的で、肉は甘い醤油で味付けされており、うどんだしの相性が抜群です。また、ごぼう天は棒状のまま一本ずつ揚げられているため食べ応えがあり、そのまま食べても、だしに浸して食べても美味しいです。

また、うどんだけでなく、そば・丼物・鍋焼き・焼うどん、サイドメニューのおにぎり・ぼた餅・おでんなど数多くのメニューを取り揃えていて、さらに季節限定メニューもあって何度行っても飽きません。

皆さんも、北九州へ足を運ばれる際に、ぜひ食べに行ってみてください。春はうどんとぼた餅、夏はそうめんや冷たいぶっかけ、秋は天井や天ぷらそば、冬は鍋焼きうどんやおでん等々、いつ行っても、そのときに丁度食べたものが、きっとありますよ。

岡三リビック商品群

道路・盛土 多数アンカー式補強土壁工法 トリグリッドEX パラリンク フラットパネル RRR工法 EDO-EPS工法
 ダイブライハウエル管 法面・防災 多機能フィルター ミニアンカーDO PDR工法 サビレス100
 維持・管理 ARISライナー工法 SWライナー工法 RCGインナーシールα工法 Tn-p工法 ローマットHDB
 鉄鋼建材 ライナープレート コルゲートパイプ 景観・環境 ロッキーステージ 斜面いりどり工法 フォトリックアート

驚異の施工スピードを披露 SWライナー工法

下水道管更生技術施工展 2020横浜

去る10月29日、公益社団法人日本下水道管路管理業協会主催の「下水道管更生施工展2020横浜」が開催され、岡三リビング（株）がメーカーとなっている下水道管更生工法「SWライナー工法」が同協会から出展されました。

下水道の老朽化を原因とする道路陥没などの事故を未然に防ぎ、かつ、管きよの入替えをせずに長寿命化する手法として、近年は更生工法の採用が広がっています。この展示会はそうした工法を一堂に集めたものとして今年で20回目を迎え、見学者はそれぞれが行うデモ施工を間近で実際に見ることで各工法への理解をより深めることができます。国土交通省関東地方整備局・神奈川県・横浜市などの後援を受け、38もの工法を



集めた今年も賑わいのあるものとなりました。

SWライナー工法協会のブースでは、本来地上からではうかがうこと

のできないその製管の様子を多くの見学の方々に披露し、27m/hにもなるその施工スピード（製管内径φ1010mmの場合）にはたくさんの方から驚きの声を頂きました。



岡三リビングは現在100社を超える会員と共に今後も老朽化対策に向けた社会のニーズにお応えしています。

SWライナー工法 概要

適応管径：φ800～φ1800mm
 施工延長：～240m（片側からの施工距離）
 屈曲対応：～6°に対応

SWライナー工法協会

<http://www.swliner.jp>

徒然月記

記：編集T

皇居の人々

東京の皇居。その一帯には様々な銅像が立つ（左端図参照）。果たしてどんな人々がいるのか見てみよう。

① 和氣清麻呂わげのきよまさろ 奈良王平安期の貴族。戦前は天皇の忠臣として敬われたためこうして銅像まで作られた。

② 楠木正成くすのきまさなり 鎌倉期の武人。住友財閥の奉納によるもので、これも天皇に尽くした忠臣として銅像化された模様。

③ 吉田茂 戦後日本の主権回復に奔走した総理大臣。生誕百年の機に後援組織が作つたらしい。

④ 北白川宮能久親王きたしろがわのみやのちか親王 皇族かつ近衛師団（皇居守衛部隊）長。旧師団施設にあった像が組織解体後に現在地に移設。

⑤ 大山巖 陸軍大臣や参謀総長を務めた明治期の軍人。

⑥ 品川弥二郎 内務大臣を務め、法学校を創設（後の獨協大学）するなど国政に尽くした政治家。

⑦ 大村益次郎 戊辰戦争を指揮し後に陸軍を創設。

思いのほか戦前の軍属が多い様子。呪いの将門塚もつづそうとしたGHQがよくそのままにしたものだ。

